

サブミリグラム分銅

Sub-Milligram *Weights*



ISO9001 認証取得



1mg未満の
質量標準を
チタンで実現!!

サブミリグラム分銅

現在、分銅に関する国際勧告 OIML R111-1:2004 及び国内規格 JIS B7609:2008 において規定されている分銅の最小質量は1 mgです。一方、研究室や製造ラインで使用されている電子天びんは、1 mg未満の測定能力を持つ機種が数多く存在しています。電子天びんの性能管理は測定範囲に相当する標準分銅を使用するのが原則ですが、現在は1 mg未満の質量範囲、すなわちサブミリグラム範囲の管理を直接的には実施できないのが問題となっています。(株)村上衡器製作所は、規格の先を見据え1 mg未満の質量標準をチタンで実現しました。

サブミリグラム分銅



仕様

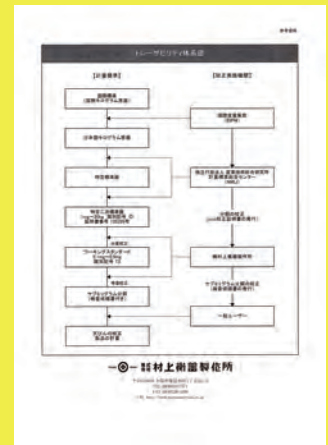
公称値	0.5 mg	0.2 mg	0.1 mg
最大許容誤差	±0.0020 mg	±0.0020 mg	±0.0020 mg
拡張不確かさ	±0.0007 mg	±0.0004 mg	±0.0004 mg
形状	五角形	四角形	三角形
材質	チタン	チタン	チタン
数量	1	2	1
付属品	クロスピンセット、専用ケース		
添付書類	検査成績書、トレーサビリティ体系図		

サブミリグラム分銅の特長

- 耐腐食性に優れた板状のチタン製です。
- 0.5 mg、0.2 mg × 2、0.1 mg のセットで専用ケースに収納されています。
- サブミリグラム分銅を扱いやすいクロスピンセット付です。
- 検査成績書、トレーサビリティ体系図を添付しています。
- A2LA(American Association for Laboratory Accreditation)の校正証明書も別途費用にて発行可能です。



検査成績書



トレーサビリティ体系図

検査実施場所	大阪市旭区赤川2丁目10番31号																											
品名	サブミリグラム分銅																											
製造者名	株式会社 村上衡器製作所																											
検査方法	サブミリグラム分銅検査マニュアルによる(文書番号: QH-13)																											
検査実施日	平成27年6月26日																											
検査結果	<table border="1"> <thead> <tr> <th>公称値</th> <th>識別記号</th> <th>形状</th> <th>測定質量</th> <th>拡張不確かさ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0.5 mg</td> <td>A</td> <td>五角形</td> <td>0.5 mg + 0.0009 mg ± 0.0007 mg</td> <td></td> </tr> <tr> <td>0.2 mg</td> <td>A</td> <td>四角形</td> <td>0.2 mg + 0.0005 mg ± 0.0004 mg</td> <td></td> </tr> <tr> <td>0.2 mg</td> <td>A</td> <td>四角形</td> <td>0.2 mg - 0.0002 mg ± 0.0004 mg</td> <td></td> </tr> <tr> <td>0.1 mg</td> <td>A</td> <td>三角形</td> <td>0.1 mg 0.0000 mg ± 0.0004 mg</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			公称値	識別記号	形状	測定質量	拡張不確かさ	0.5 mg	A	五角形	0.5 mg + 0.0009 mg ± 0.0007 mg		0.2 mg	A	四角形	0.2 mg + 0.0005 mg ± 0.0004 mg		0.2 mg	A	四角形	0.2 mg - 0.0002 mg ± 0.0004 mg		0.1 mg	A	三角形	0.1 mg 0.0000 mg ± 0.0004 mg	
公称値	識別記号	形状	測定質量	拡張不確かさ																								
0.5 mg	A	五角形	0.5 mg + 0.0009 mg ± 0.0007 mg																									
0.2 mg	A	四角形	0.2 mg + 0.0005 mg ± 0.0004 mg																									
0.2 mg	A	四角形	0.2 mg - 0.0002 mg ± 0.0004 mg																									
0.1 mg	A	三角形	0.1 mg 0.0000 mg ± 0.0004 mg																									
備考	1) 測定質量は、温度 20 °C、空気密度 1.2 kg/m ³ の環境において空気密度 8000 kg/m ³ の標準分銅の質量である。 2) 拡張不確かさは信頼水準約 95 % に相当し、包含係数は2である。																											
検査実施条件	温度 23.3 °C、大気圧 998 hPa ~ 1002 hPa、相対湿度 51 % ~ 52 %																											
最上位の標準器と検査に用いた標準器	<table border="1"> <thead> <tr> <th>標準器</th> <th>識別記号</th> <th>証明書番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特定二次標準器</td> <td>◎</td> <td>135295</td> </tr> <tr> <td>ワーキングスタンダード</td> <td>T2</td> <td>M150062</td> </tr> </tbody> </table>			標準器	識別記号	証明書番号	特定二次標準器	◎	135295	ワーキングスタンダード	T2	M150062																
標準器	識別記号	証明書番号																										
特定二次標準器	◎	135295																										
ワーキングスタンダード	T2	M150062																										
質量比較器	XP6UV																											



株式会社 村上衡器製作所

〒535-0005 大阪市旭区赤川2-10-31
 TEL (06)6928-7571 FAX (06)6928-1099
 E-mail sales@murakami-koki.co.jp

もっと詳しく知りたい方はホームページへ
<http://www.murakami-koki.co.jp/>

●取扱店